

2024年度 苫小牧地区U12サッカーリーグ 兼 苫民杯争奪少年サッカー交歓会  
兼 全日本少年サッカー大会苫小牧地区予選 開催要項

1. 目的 「Player's First!」の観点から、全てのプレーヤーに年間を通じたプレー機会を提供することで、リーグ戦文化の定着と育成、全ての選手が「公式戦」に出場できることによるサッカーファミリーの増加、サッカー文化の浸透を図ることを目的として、本事業を実施する。
2. 主催 公益財団法人 日本サッカー協会・公益財団法人 北海道サッカー協会
3. 主管 苫小牧地区サッカー協会・苫小牧地区サッカー協会第4種委員会
4. 協賛 苫小牧民報社
5. 期日 2024年4月29日～9月8日
6. 場所 苫小牧市緑ヶ丘公園サッカー場、他
7. 参加資格
  - ① 公益財団法人日本サッカー協会並びに苫小牧地区サッカー協会第4種委員会に本年度加盟登録済みのチーム。他地区からの登録・参加は認められない。
  - ② 参加チームの構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通して継続的に活動していること。
  - ③ 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
  - ④ 財団法人スポーツ安全協会傷害保険(第1種A)もしくはこれに準ずる障害保険加入手続き完了済みである選手。
  - ⑤ 女子登録選手の参加を認める。
  - ⑥ 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意をえること。
  - ⑦ 複数チームエントリーする際は、各チームに公認指導ライセンス保持指導者及び帯同審判員が必要である。また、引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。
  - ⑧ リーグ戦に付随して行われる指導者講習会に参加すること。
  - ⑨ 各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証(印刷した選手証または電子選手証)を持参しなければならない。ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。
8. 参加チーム 24チーム
9. 競技方法
  - ① 各ブロックに分かれ総当たり、リーグ戦で行い、原則1日最高で2試合(2日で2試合)までとする。
  - ② 競技時間は原則40分(20-5-20)とする。
  - ③ リーグ戦による最終順位決定後1位は道南ブロック予選に進出することとする。2位から16位までのチームによるプレーオフを実施し上位2チームは道南ブロック予選に進出することとする。

- ④ 各リーグにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
- (1) 当該チームの間の対戦成績。
  - (2) 当該チーム間の得失点差。
  - (3) 当該チームの間の総得点数。
  - (4) 抽選。

## 10. 競技規則

- ① 本年度（公財）日本サッカー協会競技規則（8人制）に準じて実施する。
- ② 試合開始60分前に主審によるユニフォームチェックを受ける。その際、エントリー表も提出する。
- ③ 競技者の数は8人（内1人はゴールキーパー）とし、6人未満となった場合は不成立。原則としてチームの構成は、引率指導者1～4人、選手20名以下とする。
- ④ ベンチに入ることができる人数は11人（交代要員8人、引率指導者3人）とする。
- ⑤ 交代は主審の承認を得る必要が無く、エントリー表に記載された残り8名以下の選手の中で自由に交代することができる。交代はインプレー中、アウトプレー中にかかわらず行うことができるが、交代ゾーンから行う。（交代ゾーン）ベンチ側タッチラインのハーフウェーに6m（ハーフウェーラインを挟んで両側3m）としタッチライン外側に約30cmの長さでラインまたはマーカーコーンでマークしておくこと。
- ⑥ 交代して退いた競技者も交代要員となり、再び出場することができる。
- ⑦ 本大会において、退場させられたものは2024・4・1から施行のJFA懲罰規定にのっとり懲罰を科す懲罰の決定については本大会の規律委員会で決定する。  
本大会の規律委員会は、第4種役員等にて構成されたメンバーで行うこととする。
- ⑧ 本大会期間中、警告を2回受けたものは、次の1試合に出場できない。  
警告の累積期間は各ラウンド内とする。  
ラウンド最終節に2度目の警告を受けた場合においては次のラウンドで出場停止処分が適用される。
- ⑨ コートの広さは原則68m×50mとし、ゴールは少年用ゴールを使用する。ペナルティエリア12m、ゴールエリア4m、センターサークル7mとする。
- ⑩ 本大会においては、8人に満たない場合は試合を開始しない。その際は0-5の不戦敗とする。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
- ⑪ 選手番号については、「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
- ⑫ ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーに変わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない。

## 11. エントリー等の確認

- ① チーム登録選手の変更は原則認めないものとする。
- ② やむを得ない事情がある場合は、4種委員会において検討する。
- ③ 選手証・指導者ライセンス証等の確認は各チームの第1試合目前に本部で実施する。

## 12. ユニフォーム

- ① ユニフォームは、（公財）日本サッカー協会の「ユニフォーム規定」を遵守していることを条件とする。
- ② ユニフォーム（上衣・パンツ・ストッキング）は正の他に副としてこれと異なる色のユニフォーム（上衣・パンツ・ストッキング）を携行すること。

- ③ 審判と類似の色のユニフォームの上衣を用いることはできない。
- ④ 背番号は必ずエントリーに登録された選手の番号を付けること。
- ⑤ プレーヤーズファーストの観点から緩和については柔軟に対応する（4種委員会において判断する）

### 13.ブロック運営

- ① 各ブロックの運営責任者を1名配置し調整等を行う。
- ② 運営は原則自主運営であるが参加チームは運営責任者を中心に会場などの協力を惜しまず運営を行うこと。
- ③ 運営責任者は結果、変更事項等速やかに各役員に報告すること。

- ### 14.審判員
- 1次ラウンドについては1人の主審と補助審判で行う。参加チームは必ず1名上の帯同審判を義務づける。（2名が望ましい）
  - 2次ラウンドについては1次ラウンドの状況を踏まえて決定する。

- ### 15.開会式
- 実施しない。

### 16.閉会式

- ① 期日 日程終了後
- ② 場所 苫小牧市緑ヶ丘サッカー場
- ③ 参加 全チーム

### 17.その他

- ① 苫小牧地区サッカー協会、懲戒規定第3条に規定する違反行為があった場合、それ以降の処置については大会規律委員会において裁定する。
- ② 複数チームを登録する場合はトップチーム、セカンドチームとしてトップチームよりセカンドチームが上位ブロックもしくは同一ブロックに入ることは出来ない。
- ④ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合には本大会競技役員において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがある。
- ⑤ その他不測の事態については大会責任者である4種委員長の判断に委ねることとする。